



第5回北海道バイリンガルろう教育を推進する会シンポジウム

バイリンガルろう教育の実践Ⅲ

～今求められる、ろう教育にとって必要な言語とは何？～

NHK手話ニュースキャスターでおなじみの赤堀仁美氏を記念講演にお招きしております。「なぜ日本手話でニュースを伝えるのか」「なぜ明晴学園は日本手話で学習するのか」などのお話をいただき、ろう教育について考えていきたいと思っております。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

日時

平成24年12月16日(日)

9:45～15:45(開場9:30)

●記念講演

「ろう児にとっての国語科は手話科」

講師/赤堀 仁美 氏

(学校法人明晴学園手話科主任)

～昼休憩(昼食は各自でご用意下さい)～

会場

札幌エルプラザ

札幌市男女共同参画センター3階ホール

●実践発表

「機微に添って開く」～実践に基づいたろう児の心の理解～

発表者/坂本 知加良 氏

(札幌聾学校中学部日本手話クラス教諭)

参加費

一般 2,000 円

学生 1,000 円(学生証を提示してください)

託児 500 円(但し未就学児、小学生以上要相談)

●パネルディスカッション

「日本手話の新たなカリキュラムの導入について」

パネリスト

赤堀 仁美 氏(学校法人明晴学園手話科主任)

小野寺 秀 氏(北海道議会議員)

大塚 雅彦 氏(北海道教育庁学校教育局特別支援教育課指導グループ指導主事)

熊谷 英雄 氏(北海道札幌聾学校教頭)

坂本 知加良 氏(北海道札幌聾学校教諭)

中山 明人 氏(北海道札幌聾学校教諭)

岡村 真理子 氏(NPO 法人北海道バイリンガルろう教育を推進する会)

コーディネーター

田村 節子 氏(NPO 法人北海道バイリンガルろう教育を推進する会会長)

講師プロフィール/赤堀 仁美 氏

ろうの両親から生まれたろう者。静岡県立沼津ろう学校普通科卒業、株式会社NECソフトウェアなど一般企業を経て、現在、NPO法人手話教師センター理事兼手話教師、学校法人明晴学園手話科主任、東京大学非常勤講師、NHK手話ニュースキャスター。

*手話通訳があります。

要約筆記はございませんのであらかじめご了承ください

主催 特定非営利活動法人北海道バイリンガルろう教育を推進する会(HBED)

後援 北海道教育委員会 札幌市 全国ろう児をもつ親の会

特定非営利活動法人バイリンガル・バイカルチュラルろう教育センター

<お申し込み方法>

申込書の内容をご明記の上、メールかFAXでお申し込みください
申し込み締め切り 平成24年12月10日(月)

<お申し込み・お問い合わせ先>

特定非営利活動法人北海道バイリンガルろう教育を推進する会(HBED)
メール hbed33@yahoo.co.jp FAX 011-790-8429

第5回シンポジウム申込書

氏名	連絡先 メール・FAX等
所属	ろう者 ・ 聴者
氏名	連絡先 メール・FAX等
所属	ろう者 ・ 聴者
氏名	連絡先 メール・FAX等
所属	ろう者 ・ 聴者

託児申込書

お子様の名前	年齢	託児に関して心配な点がある場合はご記入ください

※託児について

- ・託児場所はエルプラザ4階託児室になります
- ・昼食は保護者と一緒におとりください
- ・おやつ、飲み物等は必要に応じて各自ご用意ください
- ・当日、体調の悪いお子様はお預かりすることができない場合があります

札幌エルプラザ 札幌市男女共同参画センター



- 所在地:札幌市北区北8条西3丁目
- TEL:011-728-1222
- FAX:011-728-1229
- URL:<http://www.danjo.si-plaza.jp>
- アクセス:JR「札幌」駅より徒歩3分

地下鉄南北線「さっぽろ」駅より徒歩7分
地下鉄東豊線「さっぽろ」駅より徒歩10分

※札幌駅北口地下歩道で北口地下通路12番
出口から建物の中まで直通

*このシンポジウムは競艇の交付金による日本財団の助成金を受けて実施します

